

日本共産党

高槻市議員

きよた 純子



2020年2月10日
NO. 86

発行：日本共産党高槻市議員団 きよた純子
連絡先：議員団控室
TEL072-674-7230 FAX072-674-3202
上本町3-25 TEL/FAX. 676-5068

大阪府の保険料統一化の押し付けで 2020年度国保料が大幅値上げに

今年4月からの国民健康保険料が3月議会
で提案されます。

1月30日の市の国民健康保険運営協議会資料によれば、今回の値上げは5・26%（1人平均月642円増）の提案としています。府の統一保険料に合わせるために2018年度から3年間で12・54%もの値上げを強いられることとなります。

1人世帯で所得70万円でも3430円の値上げで、年間10万3540円の保険料になります。国の軽減対象の世帯でも容赦ない値上げです。3人世帯で所得120万円では、1万1430円の値上げで年間12万2100円の保険料になります。

府は、2024年度

に府内統一の保険料にする計画です。市が行っていた独自の減免も認められず、今後段階的に保険料は値上げされます。大阪府に

計画の見直しを求めて

いくことが必要です。

市として保険料軽減に努力を

均等割り保険料については、1人1人にか

かります。そのため、

家族が多い世帯ではそ

高齢福祉専門分科会（2月4日）

要支援1、2の「基準を緩和したサービス」

要支援1、2の利用者は2017年度から介護保険から外れ、市町村が運営する地域支援事業（総合事業）に移行しました。要支援

1、2の地域支援事業は、従来の介護保険の基準の「現行相当サービス」と「基準を緩和したサービス」とに分かれています。

このうち「基準を緩和したサービス」の訪問サービスはヘルパー資格のない人でも、介

護を提供する事が出来ます。通所サービスは2時間から3時間で食事や入浴を伴わないサービスになります。

昨年4月から9月までの上半期の介護保険の事業報告書によれば、「基準を緩和したサービス」の訪問サービスは、2018年度1060回（年間）、2019年度上半期は528回（半年間）でそれほど件数に変化はありません。

基準を緩和した短時間通所サービスの利用は、2018年度は59回（年間）の利用がありました。2019年度の上半期は297回（半年間）ですから、前年より5倍に増えていきます。年間で考えると10倍です。市の説明では短時間通所サービスを実施する事業所が増えたからということでしたが、今後も注視していく必要があります。

の分保険料が高くなります。子どもが生まれると保険料がかかるというやり方では少子化対策にも逆行し、保険料も払えなくなりま

す。せめて、子どもの均等割り保険料だけでも免除する必要がありません。また、大阪府の保険料統一化がはじまってから、高槻市は毎年のように保険料の激変緩和措置として、一般会計から国保会計に繰り入れをする予算を組んでいます。最終的には繰り入れしないですんでいます。市も保険料軽減のためにもっと努力すべきです。

介護保険改悪ストップ 必要な介護が受けられる制度めざそう

1月20日から始まった通常国会では、安倍政権が介護施設の食費負担を、月2万円引き上げる計画など打ち出し、大問題になっています。また、今国会提案は見送られましたが、国は要支援1、2まで地域支援事業に移行させることなど検討しており、このままいくと、介護保険制度は悪くなる一方です。

必要な介護が受けられるよう、介護保険制度の抜本的な改善を求めていくことが大切になっています。

見直しが検討されていた給付抑制と負担増プラン

当初提案	とりまとめ案
施設入居者の居住費・食費の自己負担引き上げ	年金収入120万円超の人で2万2千円の負担増
現在自己負担無しの施設入所者の室料有料化	引き続き検討
ケアプラン作成費用などの自己負担化	引き続き検討
要介護1、2の生活援助サービスを総合事業へ移行	引き続き検討
高額介護サービス費の自己負担限度額の引き上げ	収入要件を3段階に見直し世帯上限の引き上げ
利用料が2～3割負担の「現役並み所得者」の対象拡大	引き続き検討

※社会保障審議会（厚労相の諮問機関）介護保険部会の介護保険制度見直しのとりまとめ案（12月16日）。

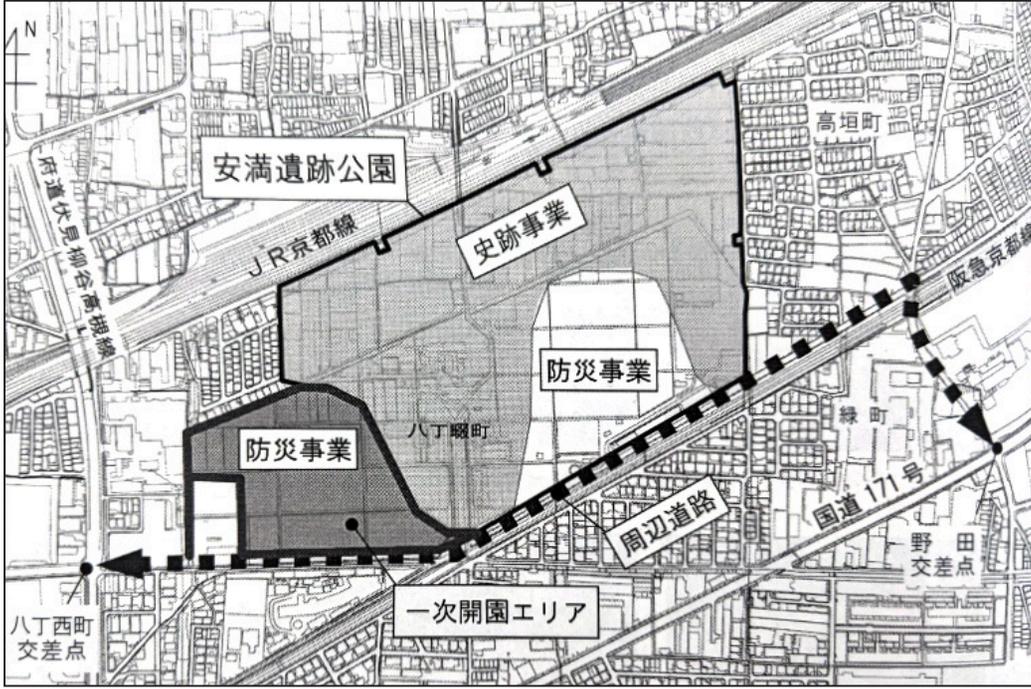
史跡整備特別委員会 (1月31日)

安満遺跡公園は2021年度に全面開園

安満遺跡公園の一次開園エリア（公園西側）は2019年3月23日に、子ども遊び施設やレストランなどがオープンしました。残りの防災と史跡事業のエリアについては、2020年度に整備し、2021年度に全面開園を目指しています。

豊富な史跡活かし、教育環境の整備を

公園中心部に旧京大農場建物群があり、歴史拠点施設としてリノベーションする改修な



ども行われます。環濠レプリカを作成するなどの歴史展示工事などがすすめられます。

教育的な観点で、どのような整備、活用を考えているのかを質問しました。

市の説明では、「安満遺跡は弥生時代のすべての時期の変遷が追える唯一の史跡であり、集落の地形や立地を含めた歴史環境を体感できるような整備を進める。歴史拠点施設では、映像や解説パネルなど目で見るだけでなく、実際に触れることができる展示を行うなど、当時の暮らしぶりを楽しんで体験できるように検討している」との

ことでした。

弥生時代の生活を感じることができるとは大切です。自分の生活と関連づけて考えられるようにするとさらに楽しめると思います。

私は子どもの興味が広がるような歴史関係の図書スペースの設置などを要望しました。

また、高槻市には市内に点在する史跡もあります。安満遺跡に来た子どもが、市内の遺跡がそれぞれどんな関連を持っていたのかという事も学べる施設になるようにすることも大事だと思えます。



3月議会日程

2月27日(木)	本会議/施政方針、提案理由
3月4日(水)	本会議/代表質問
5日(木)	本会議/質疑
6日(金)	本会議/質疑
10日(火)	福祉企業委員会
11日(水)	市民都市委員会
12日(木)	文教にぎわい委員会
13日(金)	総務消防委員会
24日(火)	本会議/採決、一般質問
25日(水)	本会議/一般質問

ぜひ傍聴をお願いします。
※いずれも午前10時開会です。



市バス、敬老無料バスを守ろう!

3月議会で見直し提案! 傍聴に行こう!

敬老バスは高齢者の健康、街の活性化だけでなく、多くの市民の足である市バスの効率的な運行に役立っています

- 高齢者の社会参加が大阪府平均以上。元気な高齢者が多い。医療など高槻市の負担が減り、子育て支援の充実につながる
- 温室効果ガス削減効果 年806トン
- 運転免許返納率は北摂地域で第一位
- 商店街や観光の振興など、高槻市に大きな経済効果

市政相談

電話でご連絡ください
676-5068

きよた純子

～お気軽にご相談を～

※留守の場合は必ず、留守電話に氏名と連絡先の録音をお願いします。